

赤外線暗視防水カメラ

HW - 5 1 3





取扱説明書



安全にご使用していただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために下記の事項をご使用前に必ずお読みになり、内容をよく理解された上でご使用ください。

使用している絵記号の意味

 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または、重症を負う可能性があります。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者が障害を負ったり、物的損害が発生する可能性があります。
	禁止する行為を示しています。
	しなければならない行為を示しています。

警告



分解、改造をしないでください。

本製品の分解、改造をしないでください。やけど、火災、感電の原因になります



異常が起きたら使用しないでください。

煙が出たり異臭や異音がしたら、すぐにコンセントからACアダプターを抜いて使用を中止してください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電の原因になります。



本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

落としたり、衝撃を与えてしまったら、すぐにコンセントからACアダプタを抜いて使用を中止してください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電の原因になります。



適切なACアダプターを使用してください。

入力：交流100V（50 / 60Hz）、出力：直流12VのACアダプターを使用してください。出力電流は500mA以上のACアダプターをご使用ください。

注意



小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。怪我をする恐れがあります



カメラは外れないようにしっかりと取り付けてください。
落下してけがの原因になります。

注意



次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。

- ・強い磁界が発生するところ（故障の原因となります）
- ・振動が発生するところ（けが、故障、破損の原因となります）
- ・不安定な場所や、しっかりと取り付けできない場所（落下してけがの原因となります）
- ・火気の周辺、または熱気がこもるところ（故障の原因となります）
- ・漏電の危険があるところ（故障や感電の原因となります）
- ・漏水の危険があるところ（故障や感電の原因となります）

その他の注意事項

- ・本書に記載された製品の仕様、デザイン、内容については予告なく変更されることがあります。
- ・本製品の故障や誤作動、または不具合により録画機などに保存されなかった場合のデータおよび消失したデータの保証はいたしかねます。
- ・当社は本製品の使用、または使用不能から生じる逸失利益や一切の損害に関して責任を負いません。
- ・本製品は日本国内で使用することを想定して製造しております。日本国外では使用しないでください。

1 . カメラの取り付け

取り付けに使用する道具



- ・ 定規
- ・ ハンマードリル
- ・ コンクリート用キリ 6 mm
- ・ プラスドライバー
- ・ ハンマー

カメラ付属品



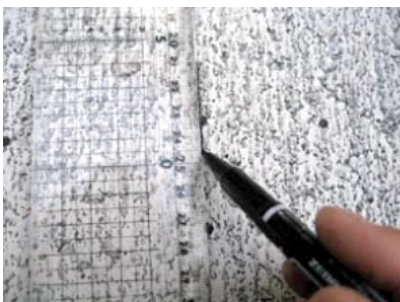
- ・ ブラケット大
- ・ ブラケット小
- ・ ビス
- ・ ワッシャ
- ・ スプリングナット
- ・ プラグ
- ・ ビス

付属品の種類、形状、個数は製造ロットにより写真と異なることがあります。

ブラケット大を取り付け位置にあて、ペンなどでビス穴に印をつけます。



印がわかりやすいように線を書きます。

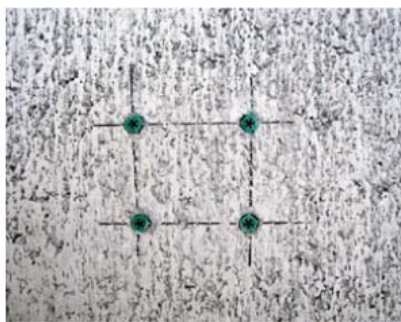


ハンマードリルに 6 mm のキリをセットして印に穴を開けます。

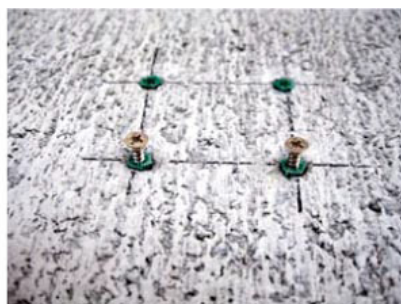
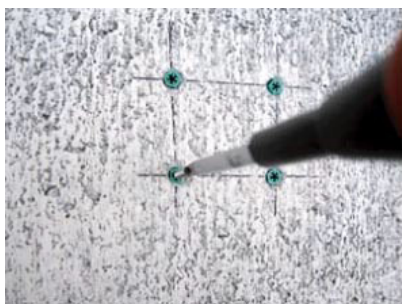


1. カメラの取り付け

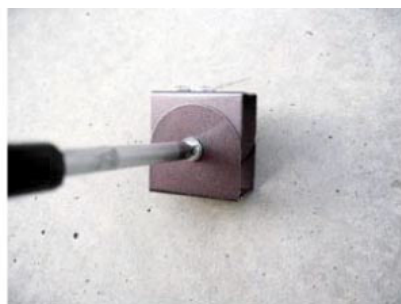
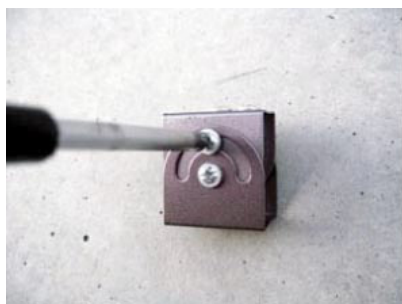
開けた穴にプラグをハンマーなどで軽く叩いて差し込みます。



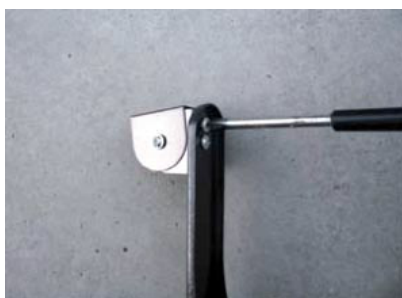
差し込んだプラグの下2本にビスをドライバーでねじ込みます。完全にはねじ込まずに5ミリくらい残しておきます。



ブラケット小のビスを緩めて写真のようにしておきます。



ブラケット小をブラケット大に2本のビスを使って取り付けます。



ビス、ワッシャ、スプリングナットを使ってカメラをブラケットに取り付けます。



1. カメラの取り付け

カメラの角度を仮に固定しておきます。



カメラを取り付けたブラケットをビス2本に引っ掛けて、ビスを締め込みます。



上2本のビスを締め込みます。



下2本のビスも締め込みます。



カメラの角度を調節して取り付け完成です。



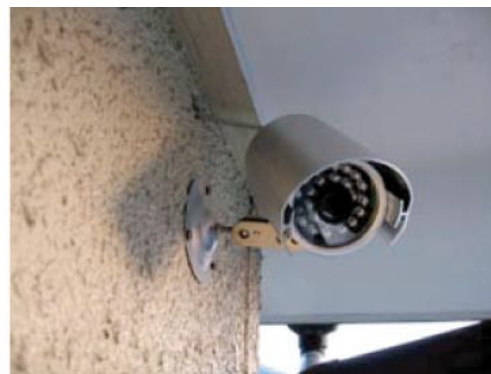
2. カメラ取り付けの注意点

当社の防犯カメラは周囲の明るさにあわせて自動で映像を調節します。

下図のようにカメラのすぐ横に明るい色の壁がある場所に取り付けると、夜間に赤外線が壁に反射するため、壁の明るさに合わせて映像が調節されてしまい、壁以外の場所が暗くなりうまく写らない場合があります。



そのような場合は、下図のように壁に赤外線が当たらないようにカメラの角度を変えていただくか、取り付け場所を変更してください。



お買い上げいただいたカメラと写真のカメラは異なる場合があります。

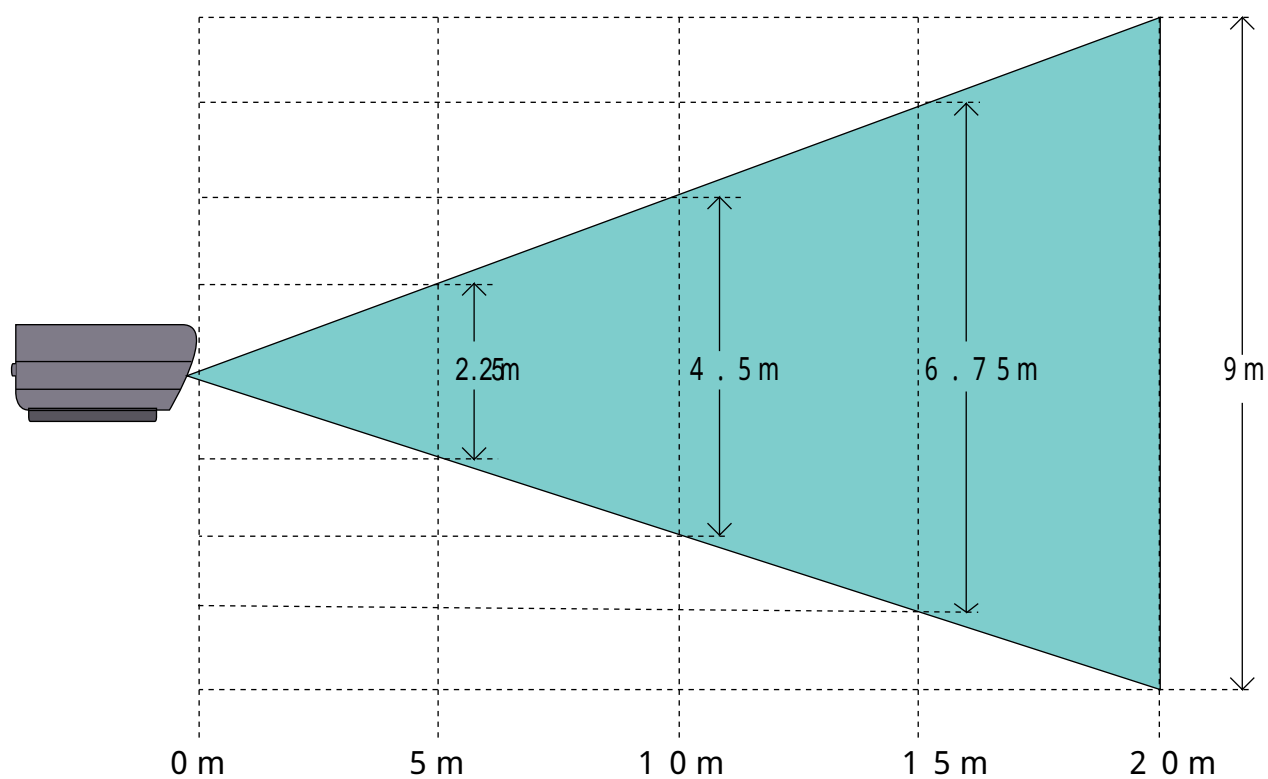
水滴がケーブルを伝ってカメラにかかったり、建物のケーブル出口に入ったりしないように、写真のようにケーブルはカメラや建物ケーブル入り口より低くなる部分を設けてください。また、必要に応じてインシュロックなどでケーブルを固定してください。



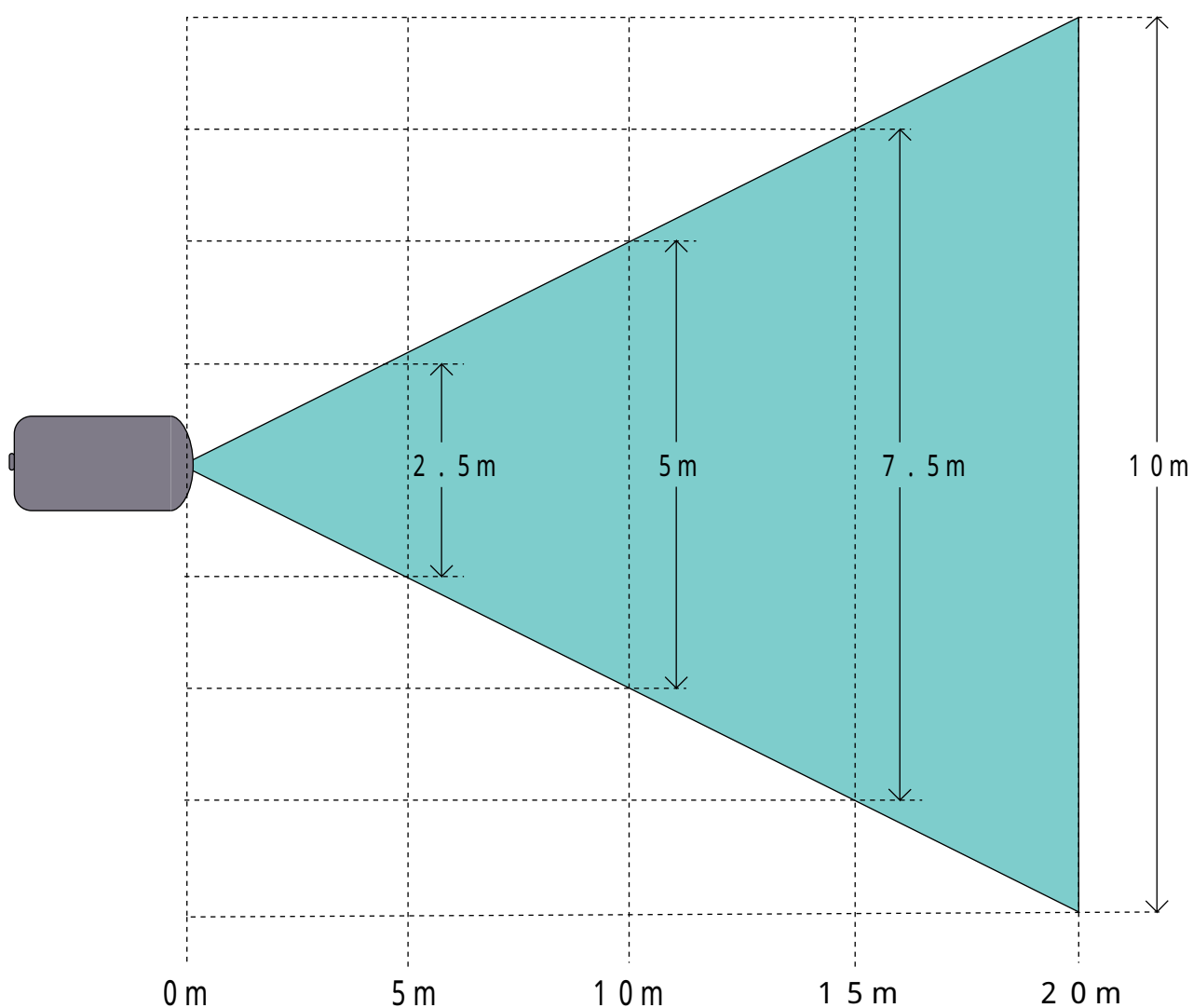
- ・ 取り付ける場所は、強度や赤外線の反射、撮影範囲などについて十分にご検討頂いた上で取り付けてください。
- ・ ケーブル露出部は紫外線等による経年劣化を防ぐためにテープ巻やスパイラルチューブ等で保護をすることをお勧めします。
- ・ 本製品はIP65相当の防水仕様ですが、パッキンの経年劣化による浸水を防止するために軒下に設置することを推奨します。
- ・ 本製品にはプラグ、ビスが付属していますが、設置場所により適切なアンカー、ビス等の固定具をご使用ください。
- ・ 本製品設置後、コネクター部は、テープ巻等の防水措置を行ってください。

3 . カメラの撮影範囲の目安

垂直撮影範囲



水平撮影範囲



目安としてお考えください

赤外線暗視防犯カメラ HW - 5 1 3 仕様書

特徴

大型赤外線 L E D を 3 6 個搭載で暗闇でも撮影できます。

赤外線照射距離 4 0 m で離れた場所の監視に適します。

日中はカラーで、夜間は白黒に自動切換えします。

防水仕様で屋外にも設置することができます。

シャープ製 C C D 採用で高画質です。

8 5 0 m の L E D が暗闇で赤く光り存在をアピールします。

型番	HW - 5 1 3
映像素子	1 / 4 インチ S h a r p C C D
有効画素数	2 5 万画素
レンズ	6 m m
最低照度	0 . 5 L u x / F 1 . 2 赤外線照射時 : 0 L u x
水平解像度	4 2 0 T V L i n e s
赤外線照射距離	4 0 m
映像出力	B N C 1 . 0 V p - p , 7 5
S / N 比	5 2 d b 以上
走査方式	2 : 1 I n t e r l a c e
同期方式	内部同期
電子シャッター	A E S 1 / 5 0 (1 / 6 0) ~ 1 / 1 0 , 0 0 0 (s e c)
電源	D C 1 2 V (± 1 0 %) 、 4 0 0 m A
動作温度範囲	- 2 0 ~ + 5 0
防水性能	I P 6 5
赤外線 L E D	3 6 個、 8 5 0 n m
外形寸法	奥行き 1 6 6 m m 幅 1 0 1 m m 高さ 9 2 m m (ブラケット含まず)

付属品

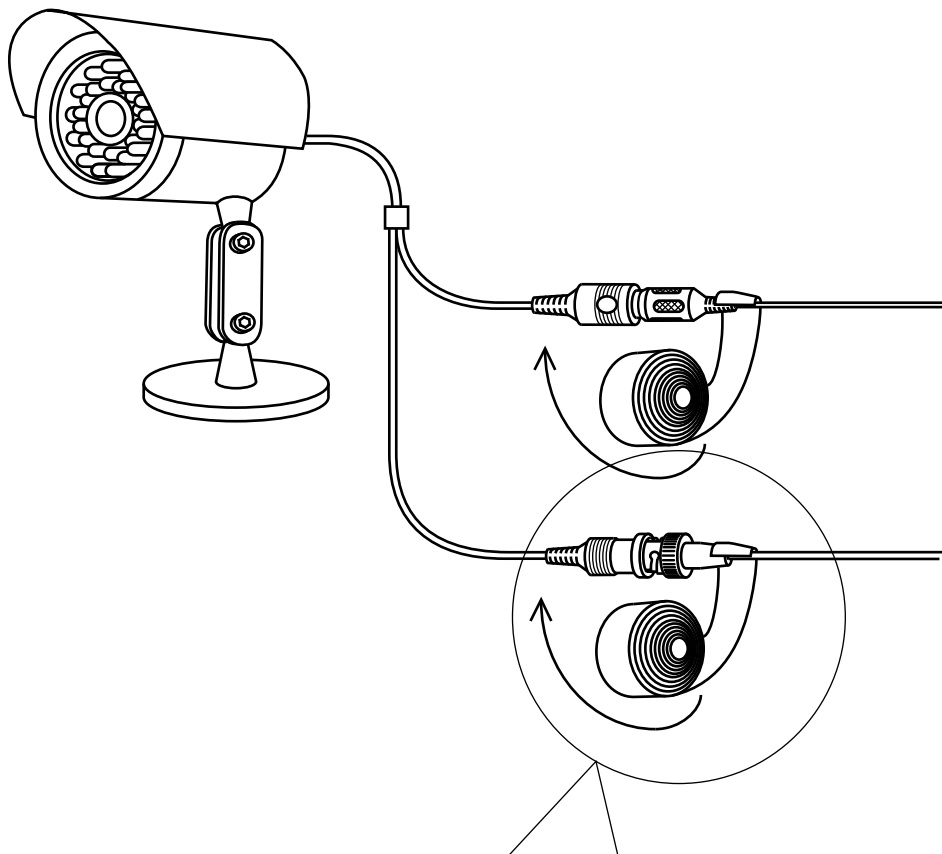
ブラケット 1 組

取付けプラグ、ビス 4 組

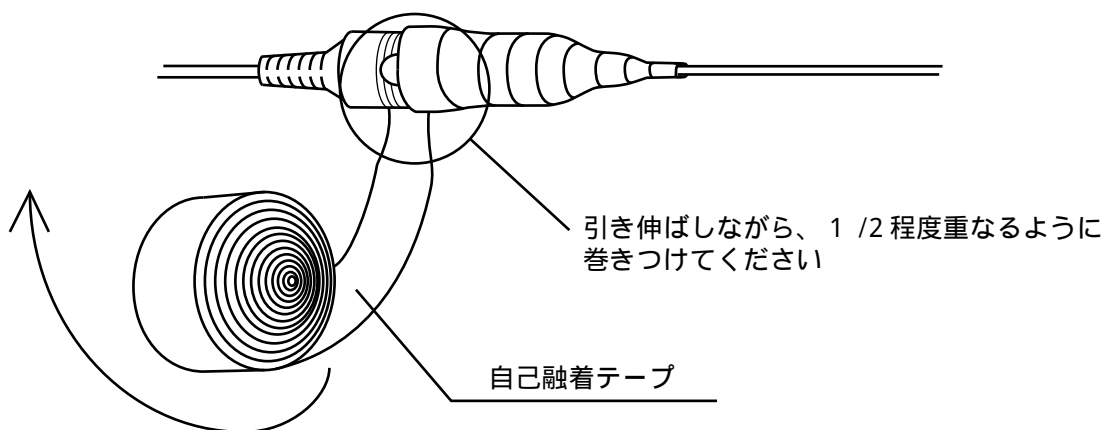
本製品は製造工場から入荷した新品ですが、製品に傷や塗装のムラがある場合がございます。製造工程上のもので性能には問題ありませんのでご了承ください。

カメラコネクタ部の防水処理例

カメラ設置時には付属のテープを巻いてコネクタ部を防水処理してください



付属の自己融着テープを1 / 2 程度重なるように、少し伸ばしながら巻きつけます。



次に、紫外線から保護するために、ビニルテープを巻きつけてください。

